

保険数理と保険経営戦略

星野 明雄 教授

1. 担当教員の専門分野(研究領域)・現在の研究テーマ

保険会社の経営戦略を、いくつかの観点から研究しています。商学という幅広い学問を見渡す窓として、保険業は恰好の題材と考えます。

一例を述べます。アメリカのレモネードという保険会社を設立した事業家は、多くの産業を研究したうえで、「保険業界は100年余り変化していない、もっとも Disrupt しやすい業界である」とみて参入を決めたといえます。100年も変わらない業界だから、変革は至難なのか。100年も変わらない業界だから、たやすく変革できるのか。興味深いテーマですね。

こうした問題に答えるには、産業を多面的に観察することが有益です。保険業が長年安定的に成長し、繊維や鉄鋼、液晶等の産業のような盛衰が見られないのはなぜか。保険の原理であるリスク回避選好とは何か。加入者が保険の必要性を認めながら、その検討を面倒くさいと感じるのはなぜか。保険事業のオペレーションはどのように成り立っているか。知識集約型産業といわれるのは本当か。なぜ保険業界は募集(勧誘)に多大な経営資源を投入するのか。新技術は多様なオペレーションのどの部分を改善しうなのか。

アクチュアリーとして、数理的な領域に携わってきましたが、上記のような問題に取り組むには、特殊な技能以上に、論理的思考のための平明なフレームワークが重要と考えています。

2. 指導方針

まず、学生の自主性を尊重し、本人にとって興味の深いテーマを見出してもらいます。そのための助言や資料の紹介などを行います。テーマの選定後は、その性質に応じたふさわしい研究方法(文献研究、データの収集・分析、保険会社経営者へのヒアリングなど)を指導します。

3. 学生に対する要望・その他

好奇心の強い学生のみなさんを歓迎します。事柄を学ぶ際、何の役に立つのか考えるより先に、「不思議だ、面白い、なぜかを知りたい」と思ってしまう方、ぜひ参加をご検討ください。